

生徒指導だより

令和5年10月12日
廿日市市立野坂中学校生徒指導部

「野坂スタンダード」を実践しましょう！

9月の「生徒指導だより」を出せずに10月になってしまいました。すみません。さて2学期も始まって1か月がたちましたが、皆さんリズムは取り戻せたでしょうか？9月10日も3連休が多く休み明けの遅刻・欠席の多さは気になりますが…

2学期になり、2年生は「修学旅行」、1年生は「江田島研修」と行事が目白押しでした。これからは「絆祭」が今月末に開催され、皆さんもクラスや学年の合唱練習に一生懸命取り組んでいるのではないのでしょうか。行事に向かって頑張っている姿を頼もしく思う反面、気になることも出てきたのでこの機会に話をさせてください。

1学期にはじめに「生徒指導だより」で「野坂中スタンダード」について書かせてもらったことを覚えているでしょうか？野坂中学校の生徒として身につけてもらいたい習慣「挨拶」「そうじ」「ことば遣い」「感謝」の4本柱のことです。生徒会執行部が作ってくれたポスターも階段の踊り場に掲示されています。皆さんは、この「野坂中スタンダード」を意識して生活してくれているのでしょうか？

「そうじ」については、リーダーさんを中心に毎日頑張ってくれている様子を見て「いい習慣が身についているなあ」と感心させられます。しかしあとの3つは、もっと意識しなければいけないのでしょうか？まずは「挨拶」そして「感謝」です。君たちは、校内で僕たち教職員には、気持ちのいい「挨拶」をしてくれますが、校外ではどうでしょう？2学年の「修学旅行」や1学年の「江田島研修」では、校外でいろいろな人と関わることが多かったと思います。その中でバスの運転手さんやフェリーの乗務員さん、宿泊施設の職員さんなど多くの人と関わり、助けてもらったと思います。その人たちに「挨拶」「感謝」を意識できていたでしょうか？僕は皆さんの様子を見て「まだまだ足りない」と感じました。「挨拶」も「感謝」も「いつでも・どこでも・誰にでも」できなければ本当に習慣づいているとは言えないのでしょうか。

次に「ことば遣い」です。「ことば遣い」と言われたら「丁寧に」「敬語を使って」とイメージする人もいると思います。もちろんそれも大切なことですが、「野坂中スタンダード」の「ことば遣い」は、自他を大切にした言葉を使っているかということです。友達に「死ね」や「うざい」「きもい」などのチクチク言葉を簡単に発していませんか？自分自身に「死にたい」「どうせ自分は」「どうでもいい」という自分自身を否定する言葉を発していませんか？昔から言葉には「言霊」があり、発した言葉通りの結果が現れる力があると考えられていました。「大昔の思想でしょう！」と思うかもしれませんが、現代でも息づいているものもあります。例えば結婚式では「切れる」「別れる」という言葉を避けていますし、部屋番号や車のナンバーでは「4」を避けることもあります。

自分が発する言葉を誰よりも最初に耳にするのは、自分自身です。「口に出すとき」「何かを考えると」に使う言葉を前向きな言葉にすることは心に良い影響を与えます。

「野坂スタンダード」を本当に身につけるために普段から実践していこうではありませんか！



制服を着こなせていますか？

今年度から夏服・冬服の移行期間が無くなり、皆さんの体調などに合わせて制服を選んで着てもらっていますが、制服をしっかりと着こなしていますか？登下校の様子を見ていると、ネクタイやリボンが外れていたり、ボタンがしっかり留められていなかったりしている人もちらほら…毎年この時期には、同じ内容の話をさせてもらいます。皆さんに「制服の着こなし」を意識してもらいたいと思い、今年も話させてもらいます。3年生は、進路にも関係していますので意識して読んでくださいね。

【第一印象を左右する4つの要素】

・顔、表情
・しぐさ
・話し方
・服装

見た目・雰囲気 → **第一印象は6秒で決まる**

中身で判断して欲しい
というのは難しい…

【着こなしのバランス】

首もと、胸もと → 必ず目に入る（注目される）

オンタイムの3つのポイント

・留める ・しめる ・結ぶ

第1ボタン

袖口のボタン

…開いている

＝ルーズなイメージを発信

シャツの裾

裾が丸くなっているものは中に入れるのが最低限のルール

※下着の名残りで裾を出すのは下着を出すことと一緒に

・おしりが丸く見える＝足が短く見える

・ニット・セーターも一緒＝スタイルが悪く見える

視覚効果

スカートの丈などは単なる校則ではなく、きれいに見せるための最適な長さになっている

【カラーの意味】

ブルー = 心を落ち着かせる

レッド = 興奮・パワフル

ホワイト = ピュアで正直

グリーン = 自信を感じる、安らぎの色

ブラック = フォーマル

グレー = 落ち着きと調和性

ブラウン = 寛容な大地のイメージ

イエロー = 軽やかで喜びのイメージ

【ノンバーバル・コミュニケーション】(Non-Verbal Communication)

非言語コミュニケーション = 目やしぐさや服装を通してのコミュニケーション

◎他の人に言葉はなくてもメッセージを伝えている。だからこそ服装は大切なのである。

もちろん「外見で判断しないでほしい！」という考えもあるでしょうが、6秒でついた第一印象を変えるためには、ものすごく時間がかかります。制服の着こなしだけで受験や面接で有利になるのであれば、普段から着こなしを意識したほうがいいですよ？（その時だけ…という考えは簡単に見抜かれますよ！）